

令和5年度 事業者向け 児童発達支援自己評価表 (え〜る)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			広々と活動ができている。活動によってはパーティションを活用しながら環境設定を行って支援している。	子供達が安全に過ごせるようパーティション等を上手く活用して環境設定をしていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			適切な配置ができている。	今後も子供達の数に応じた配置をしていきます。職員間での連携体制を強め、安全な支援ができるようにしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1		段差はないが、入り口がフラットなため玄関と室内の区別が曖昧になっている。	飛び出し防止策を考え取り組んでいきます。子供が動きやすいよう導線を工夫し可視化していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	1		感染症予防の為、施設内や送迎車、玩具等の消毒をこまめに行っている。	都度の消毒を行い、清潔に保てるように取り組んでいきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		計画は立てられていなかったが、全職員が参加して情報共有を行っている。	全職員で連携し、業務が効率よく行えるように努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			評価は毎年取り組んでいる。意見に対しては真摯に受け止めて改善に繋げていけるように努力している。	保護者様の意見をしっかりと受け止めて改善が必要なものに関しては努めていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所等の開放やホームページ等で公開しているか	5			毎年行っている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか			5	第三者による外部評価は行っていない。	今後検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			支援時間と重なってしまう為、全員参加では行っていない。伝達研修を行い、全職員の資質の向上を行っていく。より多くの研修を受けて資質の向上を図りたい。	研修の場をより多く設け、支援の質の向上を行っていきます。
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	5			定期的なアセスメント・モニタリングを行いながら計画書の作成を行っている。	客観的分析の観点から全職員で意見を出し合い作成に努めていきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	5			アセスメントシートを用いて取り組んでいる。	定期的に見返して内容の確認を行い支援に活かしていきます。
	⑫	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1		子供に応じて複数の活動を組み合わせて行うように工夫している。保護者様、関係機関からの情報も織り交ぜながら設定・作成している。	今後も適切かつ具体的な内容が設定された支援計画書を作成できるよう努めていきます。
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	5			作成した個別支援計画に沿って支援を行っている。	今後も継続していきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		立案は全職員で行っているが、細かい内容についてはその日担当する職員が決めることが多い。	全職員で意見を出し合いながら細かな活動についても設定を行っていきます。

適切な支援の提供	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	2		継続的に取り組んでいる活動もあるため固定化してしまうものもあるが、様々な活動に取り組めるよう工夫している。	子供に合わせ様々な活動を考案し取り入れていきます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	4	1		ひとりひとりに応じた内容の計画書を作成し、個別・小集団それぞれに適用しているようにしている。	個別・小集団どちらの要素も兼ね備えつつ、それぞれに合った計画作成に努めています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	3	1	送迎に出してしまう職員もいるため全員参加での打ち合わせが難しい。	当日の利用する子供達に合わせた配置、役割分担を行い職員全員で連携して支援を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1	情報共有を行い次回の支援に役立てられるようにしている。気づきや反省点があればその日のうちに確認するようにしている。	気づき、反省点があれば都度共有し、支援の質を高めていけるように努力していきます。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			支援記録は徹底して取り組んでいる。定期的に見返して、支援の改善に努めている。	支援の方向性について、定期的に職員間で話し合い取り組んでいきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			年2回のモニタリングは必ず行い、それ以外にも必要に応じて取り組んでいる。	今後も継続して取り組んでいきます。
関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			基本的に児発管または管理者が参加している。	会議前には他職員からも情報収集を行い、より細やかな内容を提供できるようにしていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		1	必要に応じて情報共有を行い支援の統一に努めている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1		4	受け入れていない。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1		4	受け入れていない。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			関係のある保育所や幼稚園との情報共有を定期的に行い、支援の統一、相互理解を図っている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			必要に応じて就学先との情報共有を行っています。	継続して情報共有を行い、就学後の生活に活かして頂けるよう情報提供していきます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		4	専門機関との繋がりが無いため助言や研修を受けることはできていない。	研修の機会があれば積極的に参加していきます。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか			5	行えていない。	今後検討していきます。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			5	行えていない。	今後検討していきます。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡ノートの活用や日々の申し送りの際に情報共有を行っている。	保護者様との信頼関係を築いて情報共有を行っています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	支援方法や助言等、必要に応じて行っているが職員の経験やスキルによって対応出来る人材に限られてしまう。	全職員のスキルアップを行い、誰でも対応出来るように努めていきます。
	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	5			契約書類にも記載されている為、契約時に保護者様と一緒に読み合わせを行い、詳しく説明を行っている。	全職員が質問されたときに説明できるように努めていきます。

保護者への説明責任等	⑳	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			計画書を提示しながら支援内容の説明を丁寧に行い、保護者様より同意を得ている。	保護者様にわかりやすく支援内容を説明し同意をいただけるよう丁寧な関わりを行っています。	
	㉑	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			家庭への訪問、電話等での対応を行っている。	子供・保護者様、双方に気を配り気になる家庭へは施設側から声を掛けていけるよう努めています。	
	㉒	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5		今後検討していきます。	
	㉓	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			相談や申し入れがあった際には迅速かつ丁寧に対応できるよう努めている。	苦情等に対して早期対応を行い、職員間での共有を行った上で再発防止に努めています。	
	㉔	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2		3	SNSの更新で支援の様子や取り組みなどを保護者様に向けて情報発信している。	お便りの配布は行っていない為、今後検討をしていきます。	
	㉕	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			個人情報取扱の際には鍵付きの書庫にしまっている。SNS等の更新の際にも細心の注意をしている。	今後も継続して取り組んでいきます。	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			申し送りや電話、メールでも対応出来るようにしている。	連絡漏れの無いように気を付けていきます。	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4		今後検討していきます。	
非常時等の対応	㉘	緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3		2	マニュアル作成を行い、施設内に掲示している。保護者への周知はできていないものもある。	マニュアルの周知を行い、開かれた際には全職員が答えられるように努めています。	
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	3		2	月1回、避難訓練を実施し、緊急時に備えていく。(年間計画作成)	災害時に備えた実践的な訓練や研修を取り入れていけるよう努めています。	
	㉚	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	4		1	服薬等の確認は行っているが予防接種状況の確認までは行っていない。	服薬やてんかん発作がある場合は都度、情報共有と発作時の対応方法についての共有を行っています。	
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1	1	現在、指示書がある子供の受け入れがないがアセスメントシートや保護者様から頂く情報に基づいて対応している。施設として食物の提供はしていない。	提供する場合には都度確認を行い、注意を払っていきます。
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				ヒヤリハット報告書を作成し施設内でも共有を行っている。	作成、共有後は再発防止に努めていく為にも定期的な見直しを行います。
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				全職員が研修を受け、対応方法について学んでいる。	虐待の芽について、些細なことでも話し合い虐待防止について理解を深めていきます。
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	5				契約時や面談の際に説明を行い了解を得ている。計画書にも記載している。	行動制限についての理解を深め、全職員で共有を行っています。